

2020年5月29日

各 位

会社名 シャープ株式会社
代表者名 取締役会長兼社長 戴 正 呉
(コード番号 6753)
問合せ先 社長室広報担当 吉 田 敦
TEL (050)5213-6795

カメラモジュール事業の分社化に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社カメラモジュール事業を分社化することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は完全子会社への吸収分割の方法によるものとし、簡易分割に該当する見込みですが、承継する資産等の内容、分割の時期、承継会社の名称等は確定しておりません。後日、取締役会で決定次第改めてお知らせいたします。

1. 本分社化の目的

当社は「輝けるグローバルブランド」をめざし、「ブランド企業への転換」を基本方針の一つに掲げ、事業活動を推進しております。その中で、当社のブランド事業を支える先進のカメラモジュール事業については、分社化により経営責任の明確化を図るとともに、他社からの出資による外部資金の獲得も視野に入れ、変化の激しい事業環境に迅速に対応できるスピーディな意思決定と継続的な設備・開発投資を実行することにより、競争力の維持とさらなる事業拡大をめざしてまいります。

2. 対象事業の概要

		対象事業の概要
① 事業内容		電子デバイス（カメラモジュール、センサーモジュール等）の企画・開発・生産・販売
② 営業成績（2020年3月期）		
売上高		333,414百万円
③ 対象資産、負債の項目及び帳簿価額（2020年3月31日時点）		
流動資産		28,139百万円
固定資産		627百万円
流動負債		669百万円
固定負債		0百万円

※営業成績には、他セグメントへの内部売上高を含んでおります。

※「対象資産、負債の項目及び帳簿価額」は現時点で予定する資産、負債に関するものであり、変動することがあります。

3. 時期

2020年度中に実施予定です。

4. 分社化後の状況

当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本分社化は、完全子会社への吸収分割による予定であり、当社連結業績への影響は軽微です。

以 上